

「夢を生きる」
女性と女兒の豊かな未来をつなぐソロブチミスト

統一行動：「キャッチ！SOS」キャンペーン

東北6県・北海道のソロブチミストクラブでは3回の国際デーに合わせ女性の心と身体が発信するSOSをキャッチしようと、昨年に引き続き統一行動を行います。

♡ 3月8日は「国際女性デー」
キャッチ！SOS：乳がんの早期発見につとめましょう

SI 会津

今期のキャンペーンは4月13日(土)の、SI 会津チャリティの会場で実施予定ですが、3月中に例会場前の広場で「乳がんキャンペーン」を実施、アピールしました。4月13日チャリティ開催日に会場で報告する予定です



SI 秋田

「国際女性デー」はチャリティーコンサートと同時開催。コンサート受付、会場内にのぼりを立て、チラシ（乳がん検診を受けましょう）を入場者に配布して、乳がん検診の重要性をお伝えしました。



SI 旭川

SI 旭川の2 大恒例行事の1 つであるチャリティーディナーコンサートを3 月11 日星野リゾートOMO7においてヴァイオリニスト・タタルヘンリ氏とピアニスト・木下順子の夫婦デュオをお迎えして行いました。ピンクリボン運動もあわせて行い、当日配布するピンクリボンを会員が手作りし、乳がんチェックパンフレットと共に350名のお客様に配りました。



SI 旭川若葉

当クラブの歳入事業「第22回セントバレンタインチャリティーパーティー」ではプログラムに掲載し、受付にピンクののぼりを立て、キャッチ SOS キャンペーンをアピール致しました。



SI 美唄

美唄市内のショッピングセンターに“のぼり”飾り、キャンペーンティッシュ、チラシを設置し“乳がんの早期発見”につとめましょうとアピールしました。

また、ホテルスエヒロのロビーに、ツリーを設置し、ピンクリボンを飾り、ここにもティッシュ、チラシを置かせていただきました。



SI 恵庭

31.3.8 AM8:00～ティッシュペーパー配布



SI 福島

2月28日の例会の際に追分富子様には甲状腺がん、乳がんの体験をもとに病院の情報選択、手術、通院、女性としての心と心身の健康を保つ方法、そして何より健診を受けることがの大切さを。

また、3月28日、労働保健センター顧問の岡田忠子会員の3分間スピーチにて自己検診、自己触診法の資料をもとに健診はもちろん、月に一度くらいの頻度で自己検診をしてください。とスピーチがあり、会員は早期発見のため、健診、自己検診の大切さを再認識することができました。



SI 八戸

市内ショッピングセンターのピアドウで開催。ちらしやティッシュを配布し健診を呼びかけた。特設ブースに用意したシリコン製の触診体験キットに実際に触ってもらい、触診の仕方を学んでもらった。



SI 原町

国際女性デーの3月8日、買い物客で賑わう市内のスーパー店頭で「乳がんを知ろう」と書かれたパンフレットを手渡し、乳がん検診の早期受診を呼びかけました。のぼり・ボード・ピンにピンクのジャンパー姿で8名の会員が参加しました。



SI 石狩

チャリティーダンスパーティの会場に於いて、お手伝い頂いた皆さんと共にボードを掲げ、受付ではピンクリボンキャンペーンののぼり旗を立て、ご来場者にはメッセージカード入りのポケットティッシュを配布しアピール致しました。



SI 石巻サン・ファン

昨年同様に、多くの方に訴えることが出来るチャリティーコンサートで啓発活動を行いました。委員長を中心にSI 石巻サン・ファンの会員が一団となって取り組みました。のぼりを立てボードにメッセージを書き、貼り付けて、啓発チラシを配布いたしました。



SI いわき

3月10日、道の駅四ツ倉港・チャイルドハウスふくまるの入口でいわきクラブ会員6名、胸にメッセージカードを下げピンクの旗を掲げ来客者やふくまるで催された「3.11メモリアル」の来場者に乳がんの早期発見につながる自己検診やマンモグラフィーの検査を呼びかけ、ポケットティッシュ200個を配り啓発活動を行いました。



SI いわき中央

3/5(火)学校法人宝徳学園幼稚園にて、園児お迎えのお母さんと先生方へセルフチェック用パンフレットやティッシュを配り、国際女性デーに向け「乳癌の早期発見」の啓発を行った。

3/8(金)SI マリンいわきのお誘いで、SI いわきと共にイオンモールいわき小名浜にて啓発活動に加わり、常磐病院乳腺外科 尾崎章彦先生の乳癌に関する講演をお聴きした。



SI 郡山

2018 年10 月14 日、「ピンクリボン in 郡山」が、星総合病院メグレスホールにて開催され、多くの皆様にご来場いただきました。専門医・看護師・理学療法士・保険師・カウンセラー等々の講演。各ブースでのヨガの体験、相談、自己触診の仕方、乳がん検診見学ツアーなど、乳がんについて目、耳、体験と肌で感じる事が出来た一日でした。



SI 釧路アミティ



SI マリンいわき

イオンモールいわき小名浜店の2F ロビーにて乳がん撲滅活動。チラシ、ポケットティッシュ配布。4F セミナー室にて常磐病院の医師による講演会を実施。今回は、ハッピーウーマン主催の国際女性デーに参加し、国際ソロプチミストをPRした。



SI 三沢

三沢ショッピングセンター前にて、乳がん患者「ひまわりの会」より5名の協力をいただき、啓発用のポスターとのぼり旗・ピンクジャンパーでアピール。啓発のチラシ・キャンディ入りティッシュ500個を配布いたしました。終了後、乳がん患者「ひまわりの会」の皆様と茶話会実施。



SI 紋別

当日の参加者は9名になります。会員はピンクリボンのピンを胸に機会が有る時には、声かけしています。旭川の病院などで乳がんの早期発見のバスツアー(?)にも参加もしています。



SI むつ

年間プログラム、恒例の図書館コンサートと抱き合わせで、約120 名のご来場者にアピールしました。キャンペーンのぼり・ボードを設置し、おみやげに、“乳がん早期発見パンフレット・ポケットティッシュ・SI むつしおり・キャンディー”のセットを一人ずつに手渡しました。



SI 南陽

3月16日ヨークベニマル南陽店頭で、乳がんの早期発見のための検診や自己チェックを呼びかけるキャンペーンを実施しました。会員6名が参加し、乳がん自己チェック方法を記したポケットティッシュ320個を配布しました。200枚をショッピングセンターを訪れる方へ配布いたしました。



SI 名寄

名寄市地域子育て支援センター「ひまわりらんど」に通う若いお母さん達を対象に「乳がんの早期発見」についてのミニ講話と“乳がん教育用視触診モデル”を使用した“しこり”の感触も体験していただき大変好評でした。(講師は当クラブ会員で保健師の大石正子会員)



SI 根室

9月22・23日に開催された「根室さんま祭り」で行ったフリーマーケットで、「キャッチSOSキャンペーン」ののぼりを立てて、内容を印刷したポケットティッシュを来て下さった女性のお客様に配りました。



SI 登別

乳がんのしこりの大きさ硬さなどを、実際にリアルな触診モデルに触れていただき、またセルフチェックチラシ入りのポケットティッシュも配布し早期検診の大切さを呼びかけました。



SI 能代

イオン能代様の協力のもと、朝9 時より会員11 名の参加にてバザーと同時開催となりました。
ポケットティッシュ 100 個を買い物客はじめ、バザーに寄って下さった方々に配布しました。



SI 帯広

「国際女性デー」の啓発活動として「十勝女性ガン患者の会 プレシヤス」代表鈴木千鶴様をお迎えして講話を開催いたしました。自身ガンを患いながら、女性ガン患者の温泉での入浴着を発信してサポートを続けています。同じ女性として心に響くお話でした。



SI 帯広みどり

「KIKI ゴスペルチャリティコンサート」会場にてキャンペーン缶バッジとピンクリボンピンを付け、来場者にピンクリボンティッシュと冊子200セットを配布しました。コンサートの終了後自らも乳がん闘病中の KIKI さんと共に乳がん早期発見のボードを掲げながら写真撮影を行いました。



SI 大館

国際女性デーを、昨年同様県立大館桂桜高等学校の“S”クラブの生徒8名の協力を得て実施。手作りのチラシを掲げ買い物客を呼び止め、主旨を説明しながらピンクリボンをツリーに付けて頂くよう会員と一緒に協力し合った。



SI 大船渡

クリスマスイブのお買い物客で賑わうショッピングセンター前にて、クリスマスツリーへ一人一人リボンを飾っていただきました。その際には国際女性デーの理解を深めていただけるための説明をしながら啓発活動に努めました。



SI 大曲

多くの女性、男性が参加した「ワインパーティ」を開催した時に、世界規模の女性の地位向上と差別撤廃を求める「国際デー」今回は特に「乳がん早期発見」の大切さをリーフレットを配布し訴えました。受付では環境保健委員がピンクのジャンパーを着用しました。



SI 留萌

SI 留萌では3月8日の国際女性デーに合わせて、会員4名で啓発活動を行いました。留萌市チューオースーパー様店内で「乳がんの早期発見のため、マンマチェックを」というチラシをポケットティッシュと共に配布しました。



SI 酒田

SI 酒田は「国際女性デー、乳がんの早期発見に努めましょう」をスローガンとして、こぴあコープ酒田店頭にてリーフレット、ポケットティッシュの配布をの啓発活動を行いました。

2019 年3 月16 日山形新聞に掲載されました。



SI 札幌

3 月例会時、ピンクリボン運動本部作成のパンフレットを配布し、その後ピンクリボンを着用し、ボードを掲げ写真撮影をしました。当日はクラブ表彰式でしたのでお客様にもご参加いただきました。



SI 札幌中央

“留学生招待ひなまつりパーティー”で、ピンクリボンのキャンペーンと共に、約 30 名の留学生を招待し、お茶、いけばな、おり紙、けん玉を体験して頂きました。ピンクリボンのパンフレットを配布し、のぼりと集合写真を撮りました。

SI 札幌ノイエ

「夢を拓く:女性のためのキャリア・サポート」藤女子中学高等学校生徒5名との茶話会を開催、今直面する問題を克服し将来の夢や目標を実現できるようソロプチミストがサポート支援して良い成果を纏める事ができました。女性と女兒の健康に関する「乳がん予防と早期発見のためのピンクリボンキャンペーン」を行い学びを深めました。



SI 仙台

会員による「乳がんについて」の勉強会を行いました。乳がんは早期発見・早期治療で治る可能性が高いがんであると理解を深め、会員がメッセージを記入したキャンペーンボードを掲げて写真撮影を行いました。



SI 士別

ビッグハウス士別店前で乳がん早期発見の街灯啓発を行いました。丁寧に説明することを心がけ 1 人でも多くの方が早期発見で救われることを願いました。



SI 新庄

ピンクジャンパーを着用して、SOS キャンペーンもののぼりを掲げ、キャンペーンボードを持ち、郷野目ストアー中央店の買い物客にアピールした。ポケットティッシュも手渡し乳がん検診の啓発活動をした。



SI 高畠

3月8日、国際女性デーにキャッチSOSキャンペーンを実施致しました。とても寒い日でしたが、のぼりを掲げ・ピンクのジャンパー姿でティッシュ・パンフレットを配布し、乳がん検診の早期受診を呼びかけました。



SI 天童

3月8日にあわせて「国際女性デー」(乳がんの早期発見に努めましょう)と2月25日に、滝の湯ホテルにて宿泊客にティッシュの手渡しを致しました。「月1回の自己検診を」のボードを、会員で持って声掛けを致しました。



SI 十和田

道の駅しちのへと道の駅とわだにて乳がん検診の受診啓発のメッセージをしるしたティッシュペーパーを配布しました。寒い日の活動でしたが、配布中、奥様を乳がんで亡くされたという方から「頑張ってください」と励ましを受け、活動に力が入りました。



SI 苫小牧

今年で2年目のタオル帽子作り。2019年2月4日世界がんデーに10名で参加。長年タオル帽子作りに取り組む福本愛子さんを講師に約2時間かけて帽子を完成。がん治療中の患者さんに届ける予定。また、実施場所のコトマの利用者にティッシュを配り、乳がん早期発見を呼びかけた。



SI 稚内



SI 山辺

町内のショッピングセンター“おーばん”前にて、買い物客が多くなる夕方 4 時、会員 6 名で開始。A4 版チラシを 8/1 に折り曲げてティッシュに挿入し手渡しました。このチラシはとても解りやすいので2年続けて配布しています。



SI 横手

横手の伝統行事「かまくら」が行われた両日、地域の物産や伝統工芸の紹介・販売などが行われた交流センターでアートコンテスト応募作品の展示を行い、訪れた市民・観光客の皆さんに“乳がん早期発見”のために検査促進を呼びかけながら、ポケットティッシュ 500 個と当クラブ名入りのキャンディーを配布しました。

